

Press Release

Adecco Advanced Assignment プログラムディレクターに 小宮山 悟氏を選任

[2014年6月16日 東京]

世界最大^{*1}の人財サービス企業であるアデコグループの日本法人で、総合人事・人財サービスを展開するアデコ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：奥村真介、以下「アデコ」）は、昨年未より開始した転職支援プログラム“Adecco Advanced Assignment（アデコ・アドバンスト・アサイメント／AAA）プログラム”のプログラムディレクターとして小宮山 悟氏を選任しました。小宮山氏には、研修の講師として本プログラム受講生への講義の実施やプログラムへのアドバイスなどを行ってまいります。



小宮山氏は、1989年にドラフト1位でロッテオリオンズ（現千葉ロッテマリーンズ）へ入団後、10年間、チームのエースとして活躍。その後、横浜ベイスターズを経て、2002年には米国大リーグのニューヨークメッツに入団。翌年1年間、トレーニングを続けながら浪人生活を送る期間を経て復帰。現役選手として活躍する一方で、2006年からは早稲田大学大学院スポーツ科学研究科に通い、修士号を取得するなど、自身のキャリアを広げる活動を積極的に取り組んでこられました。2009年引退後は、評論家として活躍する傍ら、東北地域での野球を通じた被災地支援活動への取り組み、さらには2014年から日本プロサッカーリーグ理事に就任するなど、その活躍の場を広げています。

いかなるフィールドにおいても常に挑戦し続けるその姿は、本プログラム受講生に求める資質にもあてはまります。講義を通じてその姿勢を伝授してもらうことで、受講生が強い意志を持ち、挑戦し続けることの大切さに気付くきっかけになることを期待しています。

プログラムディレクター就任にあたり、小宮山氏は次のようにコメントしています。

「私は現役時代から、様々な挫折や苦悩を乗り越えてきました。自分の限界を超えるために努力を重ねてきた挑戦の連続でした。人には、意志を持って望めば平等に挑戦する機会が与えられるべきと考えています。もしも、機会が平等でないならば、機会を創り出すことが必要です。

本プログラムは、そんな意志と意欲ある人に、挑戦する場を与え、次代を担う人財を発掘し、養成するプログラムです。私は、そうしたプログラムのサポートができればと考えています。私自身の葛藤や経験を伝え、そしてまた努力や挑戦は必ず実を結ぶことを受講生へ伝えてゆきたいと考えています。」

アデコは、人財サービスのグローバルリーダーとして、これまで培ってきた就業支援のノウハウを本プログラムにおいて最大限に発揮し、高い意欲を持つ方々が挑戦できる機会の創出と人財養成に尽力いたします。

(*1) Staffing Industry Analysts 2013、人財サービス企業売上ランキングより。

【Adecco Advanced Assignment プログラムについて】

よりレベルの高い仕事への挑戦を目指す転職希望者を対象とした、人財養成とキャリア形成支援を行う転職支援プログラムです。高い就業意欲と向上心を持つ人財に対して実就業の機会を提供すると同時に、仕事への姿勢や能力を客観的に評価し、1年間の安定的な収入を確保しながら転職を支援します。このように、「実就業」「職業教育」「働きぶりの客観的評価」「転職支援」を包括的に行うプログラムは、国内人財サービス業界では初めての取り組みです。

>プログラムの詳細は、こちらをご確認ください。<http://www.adecco.co.jp/about/pressroom/pressrelease/2013/1216/>

■ アデコ株式会社について

アデコ株式会社は、60を超える国と地域で事業展開する総合人財サービスのグローバルリーダー、Adecco Groupの日本法人です。コンサルテーションを通じて、多様な人財を活かし、多岐にわたる業務の最適化を可能にするソリューション（人財派遣、人財紹介、アウトソーシングなど）を提供しています。働く皆様と企業の“better work, better life”の実現を目指し更なるサービスの強化に取り組んでいます。人と仕事が自由にめぐり会い、「求める明日」へと躍進できるようサポートすることが、私たち Adecco の使命です。アデコ株式会社に関するより詳しい情報は、当社ホームページ www.adecco.co.jp をご覧ください。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

コミュニケーション室 Tel: 03-6439-7473